

2学期終業式

今日で2学期が終わります。みんなにとっての2学期は、どうだったでしょうか？

今日は、「夢を持ってはいけません」という本のお話をしようと思います。邑プランの3つめに、「夢を持ち、努力する生徒」とありますが、あれあれ、校長先生は、「目標」に向かってがんばれとか言ってたのに今度は「夢を持つな」といっている。おかしいと思った人もいるかもしれません。

この本には、「日付」のない夢を持つなと書いてあります。そして、「日付」を設定し、いつまでに何をすることを決めることが大切。と書いてあります。

例えば、「東大に入学したい」という『夢』は、何も努力しない人にとっては単なる『夢』です。でも、「いつまでにこれだけを勉強する」とか、「毎日4時間を作り出して、苦手な数学と英語の勉強を2時間ずつする」というような具体的な「日付」を作ることで、それは、『目標』となると言っています。要するに、夢に向かって目標を決め、努力を続けることが夢を叶えるために必要なことだと言っています。作者は、「努力をやめた時点で、すべての可能性もなくなる。」とも言っています。

さて、先日の中山先生の講演会でも「自分が今晚食べたい食事」も自分の目標のひとつと言われたのを覚えていますか。『夢』と言う大きな目標だけでなく、今日の目標、今のやりたいことも立派な自分の目標です。そして、それをかなえるために、今自分のできることは何かをしっかりと考えて努力を続けること、それが大切です。

2学期にみんなに話をした、オリンピックの体操の団体戦もそうですし、バレーの古賀紗理那選手もそうです。今の自分の目標に向かってできることを「つなぎ」努力を続けることで、「結果につながったり」、「みんなから応援されたり」「信頼される」人になると思います。

特に3年生は、目の前に受験が近づいています。高校受験にむけてすべき目標、今身につける必要のあることは何かをしっかりと考えてほしいと思います。そして、「努力あるのみ」、努力を続ければ少しずつかもしれないし、目に見えないほどちょっとかもしれないけれど確実に自分は前進していくはずです。

ぜひ、日付のついた目標を立てて自分の夢を実現させてほしいと思います。

そのためには、3年生は、自分の進路や将来に向けて、1，2年生は、部活動や学校生活、そして来年、再来年の進路選択に向けて、このお正月にしっかりと目標をたててほしいと思います。